

高齢者の交流と生活支援に関する 各種事業へ、助成金を交付します

▷問い合わせ先＝地域包括ケア推進室(☎②62943)

市は、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、さまざまな事業を実施しています。また、市民の皆さんが主体的に行う支え合い活動なども大切なことから、その活動を財政的に支援しています。

高齢者の支え合い活動への助成

高齢者の生活上の困りごと(ごみ出しなど)を支援する団体などに対して、活動経費の一部を助成します。

- ▷補助対象＝市内に活動の拠点があり、かつ、5人以上で組織する団体
- ▷補助対象経費＝手袋、マスク、作業台車の購入費用、作業従事者に支給する謝礼など
- ▷補助金の額＝月額2,500円以内
- ▷募集期間＝4月3日(月)～4月14日(金)
- ▷申請方法＝地域包括ケア推進室へ申請書類を

ご提出ください。書類は、市ホームページからダウンロードするか、地域包括ケア推進室(警察署となりの総合福祉センター内)に備え付けています。

- ▷注意事項
 - ・他の補助金を受けている場合は申請できません。
 - ・地区版の地域助け合い協議会との連携が必要です。
 - ・事前に申請内容についてご相談ください。

「高齢者交流サロン」と「認知症カフェ」への助成

■高齢者交流サロンとは

高齢者が趣味の活動などで交流する集いの場のこと(例…体操、囲碁、手芸などの作品づくり、茶話会、音楽、カラオケなど)

■認知症カフェとは

認知症サポーターや保健師などが、交流や情報交換を通じて認知症の人やその家族を支える場のこと

- ▷補助対象＝市内で「高齢者交流サロン」または「認知症カフェ」を運営する団体または個人
- ▷補助要件＝以下の全てを満たす場合
 - ・月1回以上かつ1回につき2時間以上の活動
 - ・運営スタッフの配置
 - ※認知症カフェの運営スタッフは、認知症サポーター、保健師など専門知識を持つ人
 - ・活動日誌の作成
- ▷開催場所＝高齢者が集まりやすく、継続して開催できる場所(例…市の施設、地区公民館、地域公民館、個人宅など)
- ▷補助経費と補助金の額

下表のとおり

▷申請方法＝地域包括ケア推進室へ申請書類をご提出ください。書類は、市ホームページからダウンロードするか、地域包括ケア推進室(警察署となりの総合福祉センター内)に備え付けています。

▷募集期間＝4月3日(月)～4月14日(金)

- ▷注意点
 - ・食糧費(お茶、茶菓子、弁当代など)は補助の対象外です。
 - ・他の補助金を受けている場合は申請できません。
 - ・事前に申請内容についてご相談ください。

	高齢者交流サロン	認知症カフェ
運営費(※1)	1回の上限1,000円	1回の上限2,000円
会場使用料	ひと月の上限8,000円	ひと月の上限3,000円
備品購入費	上限50,000円(※2)	

(※1)対象経費は、消耗品費、燃料費、光熱水費、保険料など運営に必要な費用

(※2)週1回以上活動する場合に1回のみ申請が可能



おおふなぼーとから 催しのご案内

▷申し込み・問い合わせ先
〒022-0002 大船渡町字茶屋前7-6
おおふなぼーと(大船渡市防災観光交流センター)(☎②6001)

小学5年の「私たちの夢」展 「感謝のことば」エッセイ作品展

- ▷期間＝3月29日(水)～4月16日(日)
※4月12日(水)は休み
- ▷時間＝午前9時～午後5時30分
※初日は正午から、最終日は午後3時まで公開
- ▷会場＝2階 展示室
- ▷内容
 - ①市内全小学校の5年生が自分の「夢」(50字)を書いた作品を展示します。
 - ②令和4年度感謝のことばエッセイ(小学校4～6年生)の中から、入賞作品を展示します。
 - ③絵本作家ロニー・アレキサンダー作の絵本を差上げます(先着30人)
- ▷その他＝無料でどなたでもご覧いただけます。
- ▷企画運営＝NPO法人おはなしころりん
- ▷協力＝大船渡モラロジー事務所

花束づくりボランティア募集 ～新1年生に花束を贈ろう～

- ▷期日＝4月5日(水)
- ▷時間＝午前10時～正午
- ▷会場
2階多目的室1・2
- ▷内容＝市内全小学校の新1年生に贈る花束を作ります。花束は各小学校の入学式で渡します。
- ▷定員＝12人(先着順)
- ▷申込方法＝電話または直接申し込みください。
- ▷申込締切日＝4月4日(火)
- ▷その他＝無料でどなたでも参加できます。
- ▷企画運営＝NPO法人おはなしころりん
- ▷協力＝健康生活ネットおおふなど、健康生活ネットおうしゅう



よんでみらい 読んで未来

新着図書からピックアップ!

■趣味・実用書

- 御朱印でめぐる東北の神社(『地球の歩き方』編集室/編集)
- ジッパーつきポリ袋でつくる誰でもできる手前味噌(杵島直美/著)
- 戦略としての家庭マネジメント(蔵本雄一/著)
- いくつになってもぬいぐるみ愛(松原敬三/著)
- 負けない相続(依田溪一/著)

■小説・エッセイ

- 答えは市役所3階に(辻堂ゆめ/著)
- 木挽町のあだ討ち(永井紗耶子/著)
- よき時を思う(宮本輝/著)
- 湯あがりみたいに、ホッとして(塩谷歩波/著)
- 荒ぶるや(佐伯泰英/著)

■絵本・児童書

- 給食室のいちにち(大塚菜生/文)

- アナトールとねこ(ポール・ガルドン/絵)
- さよならぼくたちのようちえんほいくえん(みやにしたつや/絵)
- 生き物アドベンチャーツアー(今泉忠明/監修)
- わたしは反対!(エリザベス・バドリー/絵)
- ▷問い合わせ先＝市立図書館(☎②1040)

『モトムラツヒコの読書の絵日記』 モトムラツヒコ/著

イラストレーター、グラフィックデザイナーとして活躍するモトムラ氏が、4年に渡りスケッチブックに描き続けた読書の絵日記。紀行、エッセイ、外国文学からプロレス本まで、全106作品を収録。手書きイラストと温かみのある文字が、面白い本に巡り合わせてくれるでしょう。装丁も背表紙なしの糸綴じと個性的。一度、手に取ってご覧ください。



市立図書館は、4月1日～7月4日まで休館します。詳細は、13ページをご覧ください。